

# 小型電子機器用丸形コネクタ

## SR30 シリーズ



### ■特長

#### 1. 小型・軽量

製品の最大外径がφ15と小型で、無線機などの小型電子機器に最適です。

#### 2. 堅牢性

金属製の外装になっていますので、小型でありながら堅牢です。

#### 3. スマートデザイン

ケーブルの出し口にはプッシングを設けているので、ケーブルが屈曲される使用にも合うデザインとなっています。

### 4. バリエーション

項目	
極数	4芯、6芯、7芯
コネクタ種別	プラグ、ジャック:ストレート レセプタクル:ストレート
結線タイプ	プラグ、ジャック:はんだ付け レセプタクル:はんだ付け
レセプタクル取付方式	パネル裏面ナット締め、パネル前面ナット締め(6芯のみ)

### ■製品規格

定格	定格電流	1 A	使用温度範囲	-10 ~ 60℃
	定格電圧	AC100V、DC140V	保存温度範囲	-10 ~ 60℃

項目	規格	条件
1. 接触抵抗	10mΩ以下	DC1Aで測定
2. 絶縁抵抗	200MΩ以上	DC100Vで測定
3. 耐電圧	せん絡・絶縁破壊のないこと	AC300Vを1分間
4. 耐振性	10μs以上の電氣的瞬断がないこと	10~55Hz/サイクル、振幅0.75mm、3方向、各2時間試験する。
5. 衝撃	10μs以上の電氣的瞬断がないこと	加速度490m/s <sup>2</sup> 、持続時間11ms 3方向、各3回試験する。
6. 繰り返し動作	接触抵抗 15mΩ以下	1000回
7. 温度サイクル	絶縁抵抗 200MΩ以上	-30℃:30分⇒常温:10~15分⇒85℃:30分⇒常温:10~15分、計5サイクル放置する。
8. 耐湿性	絶縁抵抗: 10MΩ以上(高湿時) 100MΩ以上(乾燥時)	温度40℃、湿度90~95%、96時間放置する。

### ■材質・処理

項目		材質	処理	備考
プラグ ジャック	絶縁物	ポリアセタール樹脂	—	—
	端子	黄銅またはりん青銅	金めっき	—
	外装	黄銅または亜鉛ダイカスト	ニッケルめっきまたはクロムめっき	—
	フード	クロロブレンゴム	—	—
	クランプ	黄銅	—	—
	ビス	鋼	ニッケルめっき	—
レセプタクル	絶縁物	ポリアセタール樹脂	—	—
	端子	りん青銅	金めっき	—
	外装	黄銅	クロムめっき	—
	パッキン	ポリアミド樹脂	—	—
	ナット	鋼	ニッケルめっき	—

## ■ 製品番号の構成

製品番号から製品の仕様をご判断頂く際にご利用ください。

### ● コネクタ

## SR30 - 10 W P A - 6 P A (71)

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

① 型名: SR30シリーズ
② シェルのサイズ: シェルサイズは、プラグの嵌合部分の外径を表します。
③ 特殊性: 記載なし: 標準形 W: 防滴形
④ シェルの種別 P: プラグ R: レセプタクル J: ジャック
⑤ シェルの変形: コネクタの同じ形態で何種類にも及ぶときは、A、B、Cで区別します。
⑥ 端子の極数: 端子の数を表します。
⑦ 端子の形状 P: 雄端子 S: 雌端子
⑧ 絶縁物の材質変更 A: 絶縁物材質 フッ素系合成樹脂
⑨ その他の仕様: 上記以外で仕様が変更になる場合に2桁の文字を付記します。

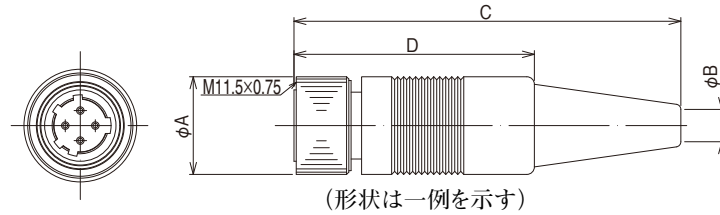
### ● アクセサリー

## SR30 - 10 RC 1 (71)

① ② ③ ④ ⑤

① 型名: SR30シリーズ
② シェルのサイズ: シェルサイズは、プラグの嵌合部分の外径を表します。
③ アクセサリー名: RC: レセプタクル用キャップ
④ 形状の種別: 形状が何種類にも及ぶときは、数字を付記します。
⑤ その他の仕様: 上記以外で仕様が変更になる場合に2桁の文字を付記します。

## ■プラグ



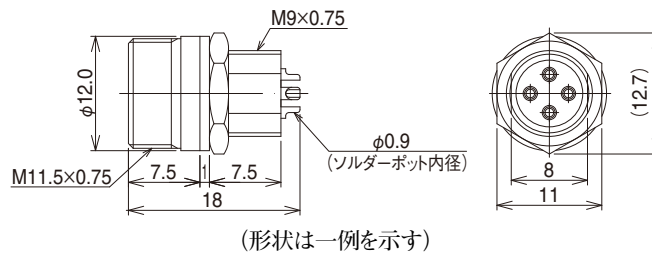
注1) SR30-10PE-6P, SR30-10PX-6Pの製品は、ケーブルをクランプするクランプ金具はついておりませんので、別途SR30-Pをご注文ください。

注2) 雄端子の溶ダボット内径は、φ0.8です。

注3) ケーブルの構造によりケーブルクランプ力、ケーブル回転力等が異なりますので事前に確認の上、ご使用ください。

製品番号	HRS No.	極数	φA	φB	C	D	備考
SR30-10PE-4P(71)	103-0265-2 71	4	13	4.3	51.5	32	注1)参照
SR30-10PE-6P(74)	103-0258-7 74	6		5.2	49.0	31	注1)参照
SR30-10PG-6P(71)	103-0273-0 71			5.7		—	—
SR30-10PX-6P(71)	103-0336-9 71	7		5.5	55.0	—	端子は銀めっきのみ
SR30-10PF-6P(71)	103-0319-0 71	4	15	5.7	49.0	—	—
SR30-10PF-7P(71)	103-0316-1 71					—	—
SR30-10PM-4P(71)	103-0341-9 71	6	4.3	57.5	38	—	止めねじ付
SR30-10PM-6P(71)	103-0288-8 71					—	—
SR30-10PQ-6P(71)	103-0313-3 71	6	4.3	57.5	38	51.5	防雨形
SR30-10WP-6PA(71)	103-0350-0 71					—	—
SR30-P	103-0266-5	クランプ金具			—	—	—

## ■レセプタクル(ナット締め方式)

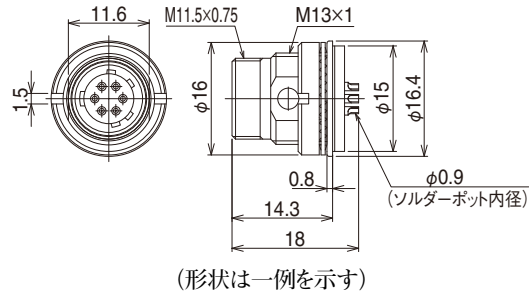


(注1) 防雨形は寸法が一部異なります。

製品番号	HRS No.	極数	備考
SR30-10R-4S(71)	103-0264-0 71	4	—
SR30-10R-6S(71)	103-0239-2 71	6	—
SR30-10R-7S(71)	103-0317-4 71	7	端子は銀めっき
SR30-10WR-6SA(71)	103-0349-0 71	6	防雨形

(備考) 取付パネル厚さは、5mm以下でご使用ください。

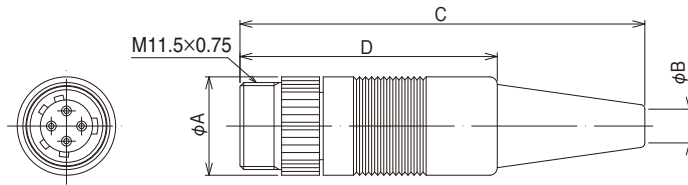
### ■レセプタクル(パネル表面からのナット締め方式)



製品番号	HRS No.	極数
SR30-10RD-6S(71)	103-0302-7 71	6

(備考) 取付パネル厚さは、3mm以下でご使用ください。

### ■ジャック



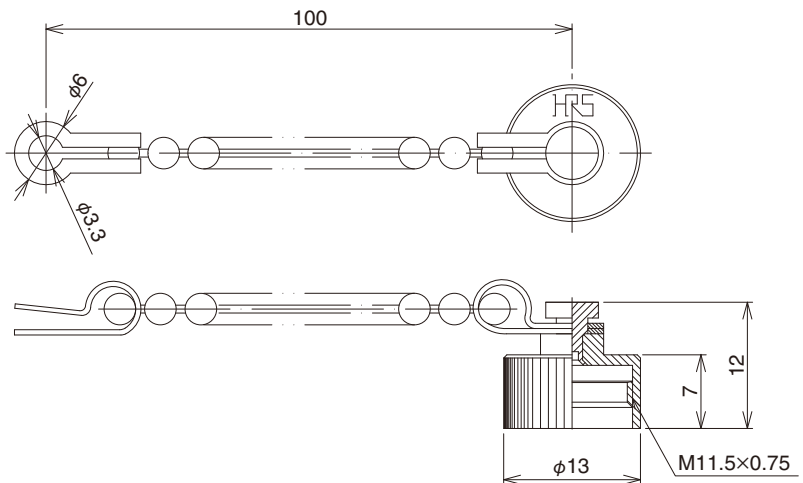
注1) SR30-10JE-6Sの製品は、ケーブルをクランプするクランプ金具はついておりませんので、別途SR30-Pをご注文ください。

注2) 雌端子のソルダーポット内径はφ0.9です。

注3) ケーブルの構造によりケーブルクランプ力、ケーブル回転力等が異なりますので、事前に確認の上ご使用願います。

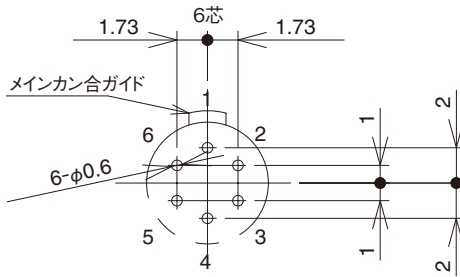
製品番号	HRS No.	極数	φA	φB	C	D	備考
SR30-10JE-4S(71)	103-0301-4 71	4	13	4.3	53.5	34	注1)
SR30-10JE-6S(72)	103-0259-0 72	6					
SR30-10JM-6S(71)	103-0292-5 71	6		5.7	51	—	—
SR30-10JF-7S(71)	103-0330-2 71	7		5.5	57	—	端子は銀めっき

### ■キャップ



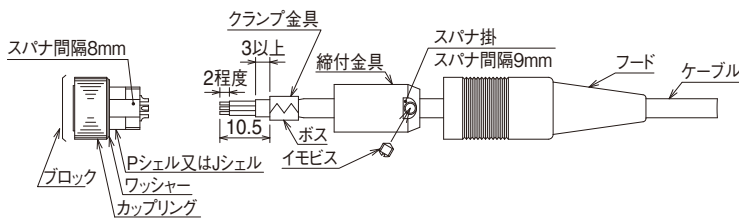
製品番号	HRS No.	備考
SR30-10RC1(71)	103-0344-7 71	—

## ◆レセプタクルディップポスト配列寸法



- 備考 1.図はレセプタクルの嵌合面側から見た状態です。  
2.ディップポスト配列寸法の加工公差は、±0.05を推奨します。

## ◆参考結線作業要領(プラグ及びジャック側)



尚、ご使用の詳細については、営業または技術へお問い合わせください。



結線用治具



圧着工具(適合ケーブル径φ4.2~φ4.8用)  
(ハンドル部形状は一例を示す。)

### ○順序

- 1.ケーブルは仕上り外径φ4.2~φ4.8で導体公称断面積0.3mm<sup>2</sup>のものを使用。
- 2.ケーブルに、フード、締付金具の順に通し、端末は下図の如く寸法程度で切断。
- 3.ブロックを結線用治具に挿入し、半田結線を行なう。
- 4.ケーブルにクランプ金具(SR30-P)を圧着工具(SR30-10PE-T)にて数回かしめ外径がφ5.2程度になる様にする。
- 5.結線後ブロック(Pシェル・Jシェル)のネジ部に、締付金具を約2N・m(20kg・cm)位の単能型トルクレンチにて締込む。尚、ジャック側の締付けの際は、必ず、Jシエルのスパナ掛け部を固定して行ってください。
- 6.クランプ金具の2カ所のボスの一方へ、イモビスの先端が落ち込むよう0.1N・m(1kg・cm)位にてネジ込み、クランプ金具を固定する。
- 7.フードを締付金具の上にかぶせ作業が完了となる。(尚、ネジ部にはゆるみ止めのため、ロックペイント等を塗布してください。)

